

ユタと沖縄の民間宗教

20期新報

稲福みき子先生

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
TEL937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM
島マス記念塾



▼時代が変化していくために、継承しなければいけない文化と進化が一緒になっているんだということを学んだ。世の女性たちも

固執せずに、開けドア！

(ちひろ)

▼沖縄の歴史や風習ってものすごく深いなと改めて思いました。僕も長男なのでトートローの相続などとても興味がありました。

(あっちー)



▼沖縄のトートロー問題はとても厳しいんだなあと思いましたが、たま自分

にはその悩みはないんですが、同じ女としてどうにかしたいなあと思いました。

(夏美)

▼ユタもトートローも存在する事で沖縄の社会が豊かになると良いな。外に開かれても、なお、評価されれば良いな。私もトートロー大切にできますように。

(潤子)

御嶽と信仰

▼ユタ事には、すごく興味があつたので、ユタの話は、もっと聞きたかったです。最近「斎場御嶽」という言葉をよく耳にします。一度は行ってみたいと思っていたが、よく耳にする今、行かねばならないのかな？

(ビキニちゃん)

▼斎場御嶽は男子禁制だった。だからかなあ。あそこ

に行く具合が悪くなるのよねえ(笑)誰か、今度一緒にリベンジしません？

(ゆうこお)

▼私は三男で、父親も次男ということ、トートローについて考えたことがなかったので勉強になりました。

(知念直樹)

慣習と制度

▼ユタとかトートローなど、沖縄の昔からの習慣と現代の制度が一致していない事がわかりました。今の私たちにはどっちの方が住みやすいんだろうーと思いました。いい感じで交じるとか。どうまじるかね。

(和賀子)

▼トートローに関して長男の嫁に、常についてまわる話が多いのは実体験を通してよく聞く事だが、根の深い問題だとよくわかった。ユタやノロといった祭事を司つたり、信仰を通じて地位を確立していたが、琉球処分を機に、公的な地位から地域に溶け込む形になったのが、男系社会の日本文化が強くなった要因かと思つた。

(紳兀)

▼共感し共に苦しむ世界が信仰という言葉がすごくしつくりきました。いつか私もヒヌカンを持つのでしょうか。

(真由美)

▼どうしてユタが女性なのかを先生が分かりやすく説明して下さったので納得できました。カナダでのお話も興味深かったです(絵美)

▼前半講義の内容がつかめませんでした。後半はテーマ「沖縄トートローやユタ」についての問題に触れ、祖先崇拝を重視する沖縄では各地域の風習や状況により個々の考え方が違うので今からの時代、精神的負担や金銭的負担がない様な祖先の祀り方を考えなくてはいけないと考えています。

(美奈子)

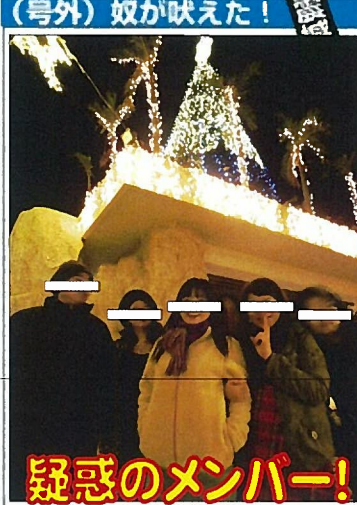


大スクープ!

衝撃

今世紀最大の事件

ディベート合宿に重大な疑惑?



疑惑のメンバー!

デコスポ
号外
徳島県福山市
中央区大名一
丁目3-7
South Stage
FRANCE
MEDIA 発行
モバイル版も
あります。

一月十九日から二十日にかけて塾生の自主企画活動として行われたディベート合宿に「実は勉強しなかったのでは？」という衝撃の疑惑が持ち上がっています。まずは「匿名なら話してもいい」という方のお話をお聞きください。

詳しくインタビューしようとしたのですが、逃げるように去って行ってしまいました。では、ホントのところはどうだったか?参加者の話を聞いてみましょう。

ンも最高でした。後は、ディベートに全力をつくし、それが終わったらまた皆で何か企画をして楽しませよう!

(潤子)

●食事が終わってからの勉強会?改善会議?反省会?飲み会?ちょー面白かったさあ。時間を忘れて議論を交わして行く、島マス塾に通っているから、目的意識の統一も、問題提起も噛み合って話が出る感じが楽しすぎ、また行きたいなあ

(ケンちゃん)

●今回、カヌチャ合宿に参加して、ますます島マス塾生でいることに幸せを感じました!ディベートでは是と否のチームに分かれていますが、みんなが互いを尊重し合い、同じベクトルに向かって進んでいこうとしていること、高い志を持っていることなど、共有することができ、刺激を受けました。卒業までの残りわずかな時間を大切にしていきたいです。そして、鍋もチョコレートタワーもサンドイッチもとーってもおおい

かったです。みんなとおいしいものをたくさん食べて笑って、綺麗な桜やイルミネーションを見て、最高でした!

(百)

●ディベート合宿!天気にも恵まれ気持ちいい日を過ごせました。皆で鍋を囲みながら美味しい物を食べディベートについてのお話や雑談を交え楽しかったです。残り少ない「島マス塾」を楽しみたいと思います。

(美奈子)

●カヌチャのイルミネーションちよー綺麗だったあん。また行きたい!次は絶対に福山雅治似の彼氏を見つけていくぞ!!

(なつみ)

(ゆうこ)

以上、参加者の話を総合すると「楽しかったが、ほとんど勉強はしなかった!!」というところで、疑惑はますます深まりました。本紙は今後もこの問題を徹底的に追求できたら追求します。

